

第39回JC杯少年野球大会における天候不良時の対応について

1. 開会式の際、雨天等による天候不良の場合は、開会式を中止する。
2. 閉会式の際、雨天等による天候不良の場合は、屋内にて行う。
3. 天候不良における試合中止の決定は、理事長、実行委員長、宮古野球連盟会長の三者で協議を行い、実行委員長が判断する。
4. 試合途中で、中止が決定した場合は、以下の項目に準ずる。

【高学年の部】

<決勝戦>

- ① 5回終了している場合は、コールドゲームとし、5回終了時点でリードしているチームの勝利とする。
- ② 同点の場合は両チーム優勝とする。
- ③ 5回終了していない場合も、両チーム優勝とする。

<1回戦～準決勝戦>

- ① 5回終了している場合は、コールドゲームとし、5回終了時点でリードしているチームの勝利とする。
- ② 5回終了していない場合、日程調整が出来る場合のみ延期とし、継続試合として再開する。日程調整が出来ない場合は、その時点でコールドゲームとし、リードしているチームの勝利とする。但し、同点の場合は、両チームのキャプテンにより、くじ引きを行い、勝利チームを決定する。

【低学年の部】

<決勝戦>

- ① 3回終了している場合は、コールドゲームとし、3回終了時点でリードしているチームの勝利とする。
- ② 同点の場合は両チーム優勝とする。
- ③ 3回終了していない場合も、両チーム優勝とする。

<1回戦～準決勝戦>

- ① 3回終了している場合は、コールドゲームとし、3回終了時点でリードしているチームの勝利とする。
- ② 3回終了していない場合、日程調整が出来る時のみ延期とし、継続試合として再開する。日程調整が出来ない場合は、その時点でコールドゲームとし、リードしているチームの勝利とする。但し、同点の場合は、両チームのキャプテンにより、くじ引きを行い、勝利チームを決定する。

5. 台風接近時による大会中止の決定は、大会前日午後5時に、理事長、実行委員長、宮古野球連盟会長の三者で協議を行い、実行委員長が判断する。